

鍼灸等研究費研究成果 要約

研究課題名	「鍼灸師・マッサージ師」に必要な痛み治療の技術習得のためのコンテンツ開発
班長 氏名/所属機関	伊藤 和憲 明治国際医療大学 鍼灸学部
班員 氏名/所属機関	別添のとおり
成果	
1. 目的	<p>はり師、きゅう師、あんま・指圧・マッサージ師が療養費の給付が認められている疾患はすべて痛みに関する疾患であり、尚かつ慢性化しやすい疾患である。特に、近年急性痛と慢性痛の対応は大きく異なることが知られるようになったが、学校教育の中では「痛み」を切り口には教えられていない。</p> <p>そこで、はり師、きゅう師、あんま・指圧・マッサージ師が痛み患者を診察・治療するために必要な動画コンテンツを作成し、知識だけでは補えない技術の習得に必要なシステムを確立することにある。</p>
2. 内容	<p>痛み診察で遭遇する機会の多い、頸部・肩・腰・膝に焦点を絞り、診察に必要な徒手検査、さらには現代医学的な治療方法について動画を作成する</p> <p>具体的には上肢では①胸郭出口症候群の検査として、アドソン・アレン・エデン・モリー・ライト・ルーズテスト、②肩峰下滑液包炎の検査として Hawkins, Neer, ダウバーンテスト、③上腕二頭筋長頭腱炎の検査として、ストレッチ、スピード、ヤーガソンテスト、④神経根障害の検査として、ジャクソン、スパーリング、イートンテスト、⑤腱板炎・断裂・損傷の検査として、ドロップアームサイン、ペインフルアークサイン、腱板負荷テストを、下肢の検査として①腰部椎間板ヘルニアの検査として、FNS、SLR、ブラガード、ラゼーグテスト、②腰部脊柱管狭窄症の検査としてケンブテスト、③椎間板症の検査として椎間関節圧迫負荷テスト、④前十字靭帯損傷の検査として前方引き出しテスト、ラックマンテスト、⑤後十字靭帯損傷の検査として後方押し出しテスト、⑥変形性膝関節症の検査として膝蓋骨圧迫テスト、膝蓋跳動、大腿周径、⑦半月板損傷の検査としてマックマレー、圧アプレイテスト、反射として上腕二頭筋、上腕三頭筋、腕橈骨筋、膝蓋腱、アキレス腱反射、病的反射としてトレムナー、ホフマン、ワルデンベルグ反射を、筋力検査として上肢は三角筋、手関節屈筋、手関節伸筋、手指関節屈筋、手指関節伸筋、上腕二頭筋、上腕三頭筋、腕橈骨筋、下肢はつま先立ち、下腿三頭筋、前脛骨筋、大腿四頭筋、長母趾伸筋、長母趾屈筋、踵歩き、関節可動域として胸腰椎、肩関節、股関節、膝関節、頸部、知覚検査の動画を撮影した。</p> <p>また、刺鍼部位としては、神経根障害（頸椎症、頸椎椎間板ヘルニアなど）、障害レベル夾脊穴、斜角筋、胸鎖乳突筋、肩甲挙筋、頭板状筋、板状筋、僧帽筋、後頭骨の最深層にある筋群、椎間関節刺鍼、小胸筋、上腕二頭筋、上腕三頭筋、三角筋、広背筋、小円筋、大円筋、大胸筋、菱形筋、棘上筋、棘下筋、肩甲下筋、障害レベル夾脊穴、坐骨神経、鷲足、大腿直筋、内側広筋、中間広筋、外側広筋、大腿筋膜張筋、縫工筋、半腱様筋・半膜</p>

	<p>様筋、大腿二頭筋、股関節内転筋群、腓腹筋、ヒラメ筋、前脛骨筋、腓骨筋群の動画を撮影した。</p>
<p>3. 成果/考察</p>	<p>鍼灸師養成施設のアンケートからも、鍼灸師に痛み教育は必要と考えてはいるものの、痛みに関する知識・診察技術・治療技術についての教育は系統的に行われておらず、現場では痛み教育に対するテキストや資料など教材の充実が求められていた。そこで、3年間にわたり①痛みの学習テキスト、②痛みの学習スライド、③痛みの評価試験、④痛みの検査・治療に関する動画の4つを作成してきた。特に技術に関しては、実際の患者を診る上では重要であるが、学習・評価することが難しい。そこで、今回は動画コンテンツを作成することに着手した。</p> <p>今後は、これらの学習システムをどのように学校教育や卒後教育に取り入れてもらうか、また痛み学習を行い、技術を有する鍼灸師をどのように集約し、医師などに紹介していくかが課題となる。そのため、現在は暫定的に「地域で慢性痛患者さんが快適に過ごせるために」というホームページを作成し、はり師・きゅう師、マッサージ師に関する痛み学習情報を集約すると共に、情報交換の場を設けて、ネットワークの構築に努めている (http://homeselfcare.jp/)。</p> <p>さらに近年は、慢性痛患者は栄養バランスや生活習慣の乱れ、マイナス思考などの状態が脳のコンディションを悪化させ、鎮痛システムや自律神経システムを誤作動させることが知られるようになった。実際、慢性痛患者自身が治るための脳コンディション（自然治癒力）を有していないことから、慢性痛患者への鍼灸治療の効果を高めるためには、患者自身の自然治癒力を巣立てるための養生学習を、学校教育の中で進めていかなければならないと考える。</p>

別添： 班員 氏名/所属機関：

佐原俊作/京都府立視力障害者センター・講師

佐藤智樹/国立リハビリテーションセンター

浅井福太郎/九州看護福祉大学・助教

梅村勇介/名古屋医健スポーツ専門学校・講師

宮本直/明治東洋医学院専門学校

蘆原恵子/明治東洋医学院専門学校

齊藤真吾/平成医療専門学校・講師

内藤由規/平成医療専門学校・講師

皆川陽一/帝京平成大学・助教